

もゆる浪漫

山形市立第八中学校たより
第5号 校長 長沼政直
令和7年11月18日 発行

「スクラム8」で目指し、みんなで成長させた 絆(協調性、コミュニケーション力)と本気(やり抜く力、向上力) ～ 優勝 青軍 準優勝 赤軍 / 応援賞 赤軍 ～

スクラム8(10月9日実施)は、行事を通して、生徒たちの資質・能力を高める良い機会です。子どもたちは、「絆」「本気」「切り拓く」などのキーワードで構成されたスローガンを掲げ、優勝やスクラム8の成功を目指し、全力で取り組みました。

今年は、閉会式で挨拶した副実行委員長の佐藤凜子さんの言葉を紹介します。

皆さん、今日は本当にお疲れさまでした。

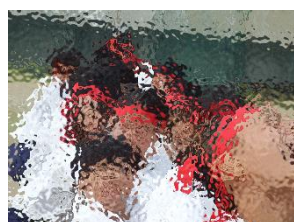
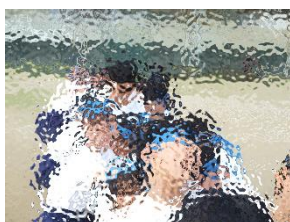
「絆×本気=勝利 — 切り拓け 優勝への道—」というスローガンのもと、このスクラム8に向けて練習や準備を重ねてきました。特に今年から新たに全校種目が2種目となり、競技部や作戦リーダー、アナウンスなどの仕事が多くなり、大変な面があったと思います。

そうした中、各係が幹部会などを通して意見を出し合うなど連携しながら効率的に運営することができました。生徒の皆さんがそれに応えてくれたおかげで、今日の競技や応援は大変盛り上がり皆さんの気持ちが1つになったと思います。このように仲間との絆を深めながら、本気で取り組んだ日々により、今日のスクラム8の成功につながったと感じました。

また、両軍応援団を中心とした息の合った応援や、学年関係なく全力で競技に取り組む姿、優勝に向かってお互いを励まし合っている姿にとっても感動しました。勝敗以上に、お互いをたたえ合い、全力で戦ったことが今日の一番の成果だと思います。

本日ご来場いただいた地域の皆様、保護者の皆様、温かいご声援ありがとうございました。皆様の応援が、私たちの力となり、スクラム8をより意義あるものにしてくれました。今年度の生徒会スローガン「Yes, we can. — 私たちの手で成功へ—」の通り、私たちは自分たちの手でこのスクラム8を成功に導きました。この経験をこれからの学校生活にも生かし、よりよい八中をつくり上げていきましょう。

※ 下線は、非認知能力に関わる表現



文化の秋（受賞盛りだくさん）

- ◇ 山形地区防犯広報作品コンクール
佳作 1年 川村唯宇
画面越し 寄りそう言葉 疑おう
佳作 3年 笹原理帆
薬物は 自分も心を ダメにする
佳作 3年 庄司絢音
薬物は たった一度で 消える未来
佳作 3年 土屋斗暉
鍵を閉め 家を守りて 夜しずか
- ◇ 山形市中学校読書感想文コンクール
優良 3年 庄司絢音
『老人と海』 努力を未来の私へ
入賞 1年 加藤紗衣
『天使のにもつ』 新たな発見
入賞 2年 室井咲希
『Q→A』 自分自身と向き合って
- ◇ 山形「小さな親切」作文コンクール
優秀賞 3年 阿部 如乃
- ◇ 明るい選挙啓発ポスターコンクール
第1次審査（山形市審査）
入選 2年 齋藤 弘太郎

山形八中「奨励賞」受賞

英語検定協会の成績優秀団体選考委員会において、山形八中が「奨励賞」に選出されました。

「奨励賞」は、年3回の検定すべてに申込みをし、生徒に受験機会を提供することで、英語教育に多大な成果をあげた学校に贈られます。山形八中の皆さんが意欲的に英語検定に臨み、自分の力を高めようとしたから受賞したともいえます。今後とも英語検定をはじめ、様々な場面で自分たちの力を高めていきましょう。ちなみに、本校では教育後援会から、毎年初回の英語検定受験の費用に補助をいただいております。地域の皆様、本当にありがとうございます。



生徒会引き継ぎ会より 新生徒会長のあいさつ

後期生徒会長になりました高野芽生です。

私は、公約として掲げた「全校生が安心して自信を持って行動できる八中」を目指してこれから活動していきます。私が感じた今の八中の課題の解決や、より良い学校にするための新たな活動として、一つ目は、生活の悩みを相談したり、勉強を教え合ったりする場を作りたいと思います。

この活動を通して、八中生全員が安心して自分らしさを出せるようになるいいと考えています。

二つ目として、挨拶、返事を徹底する強化期間を設けます。応援団の活動でもあるように、挨拶は人と人をつなぐ、一番最初の架け橋だと思います。返事を強化するとどのような良いことがあるのかという疑問もあるかもしれませんが、しかし、良いことがたくさんあります。例えば、皆さんが授業中に意見を言ったときにうなずいてくれたり返事をしてくれたりすると、自分の考えに自信を持てますよね。このような小さな自信から、だんだんと大きな自信になるといいなと思い、この活動を計画します。一人では作ることのできない活動ですので、みんなで意識を持って取り組んでいきましょう。

最後に、全校生が学年の壁を越えて交流するグループレクリエーションを企画します。内容は、全校生が関わって楽しむイベントや、意見を出し合う交流会を企画したいと思います。この活動は、全校生で楽しみ、関わりを作ることが目的です。活動を通しての成長を作れるような企画を考えていきます。また、活動後には感想や自分の思いを伝えて振り返る時間を作ります。全校生で「思いを伝える力」や「コミュニケーション力」を高めていきましょう。

これまで先輩方が築いてこられた良き伝統を受け継ぎながら、これからは私たちが新たな活動に前向きに挑戦し、より良い八中をつくっていきます。

このような活動を通して、安心できる学校、自信を持って行動できる八中生を目指していきます。これから、新生徒会へのご協力、よろしくお願いします。

